

## 健康関連の最終的な目標指標

		2022年度	2023年度	2030年度 目標
健康関連の最終的な目標 指標	ワークエンゲイジメント (Well-beingポイント*1)	6.8ポイント	6.89ポイント	全項目10ポイント
	↳測定人数/回答率	1回目：1744人/84.5% 2回目：1786人/85.0%	1回目：1802人/84.2% 2回目：1894人/86.6%	-
	アブゼンティーイズム*2	2.6日	2.4日	低減
	↳測定人数*3	1628人	1687人	-
	プレゼンティーイズム*4	27.9%	17.7%	低減
↳測定人数/回答率	1637人/78.3%	1675人/78.1%	-	

※算出方法

\*1 自社独自の従業員エンゲイジメント評価指標。

社員一人ひとりが、「今」どのような状態で日々仕事と向き合っているのか、5項目について1~10ポイントで自己評価するアンケートを実施。  
実績値は年2回実施分を回答した全従業員の平均。(直接雇用以外も含む)

<質問項目>

- 私は仕事を通じて社会に役立ち、貢献することができている
- 私は楽しく仕事に取り組み、生活を豊かにすることができている
- 私は仕事を通じて成長した実感が持っている
- 私は将来目指す目標があり、今後のキャリア形成に期待を持っている
- 私はチームの一員としてチームワークに貢献できている

\*2 傷病による欠勤、休職日数の全従業員平均(傷病を理由とした有休取得日数は未把握)。

\*3 分母は各年度3月末時点の全従業員数にて算出。

\*4 何らかの健康問題によって業務効率が落ちている状況のこと。

SPQ(Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版)を用いた従業員調査で把握。社員は0~100%で回答。  
実績値は100%から年1回の健康アンケートへ回答した全従業員の平均値(直接雇用以外も含む)を引いた値。

## 健康状態(重症化予防)の指標

		2022年度	2023年度	2024年度 目標
健康状態(重症化予防)	健診受診率	100%	100%	100%
	精密検査受診率*1	75.1%	64.3%	100%
	要医療機関受診率*1	65.1%	61.4%	100%
	特定健康診査実施率	97.0%	-	-
	特定保健指導実施率*2	74.8%	-	-

\*1：法定内項目と法定外項目を全て含んだもの

\*2：未実施者へは社内独自プログラムを提供

## メンタルヘルスの指標

		2022年度	2023年度	2024年度 目標
メンタルヘルス	ストレスチェック受検率	96.8%	98.8%	100%
	ストレスチェック高ストレス者率	9.8%	11.2%	低減

## 健康行動の維持・増進に向けた主な取り組みに関する指標

		2022年度	2023年度	2024年度 目標
結果指標 (身体の健康)	メタボリックシンドローム (メタボ判定 + メタボ予備群判定) 該当者の割合	14.8 % (6.1%+8.7%)	14.2 % (6.1%+8.1%)	0%
	貧血該当者(女性)の割合*1	14.2%	15.9%	0%
	健全年齢 < 実年齢の割合*2	59.6%	65.0%	80%
健康行動指標 (生活習慣)	喫煙者の割合	2.8%	2.2%	0%
	適正飲酒量を守っている割合*3	76.9%	76.5%	100%
	睡眠6.5時間以上の割合 (睡眠満足の割合*4)	32.4% (34.5%)	33.5% (47.9%)	50%
	30分の運動を週2回以上の実践率者の割合	38.3%	41.4%	50%
	1日8000歩及び20分の早歩き の実践者の割合*5	16.5% (54.9%*6)	15.2% (43.4%*7)	50%

\*1：貧血とはヘモグロビン値12.0g/dl未満を定義する

\*2：健全年齢 < 実年齢とは体力測定結果(体力年齢・歩行年齢・脳活年齢)を実年齢よりも若い事と定義する

\*3：1回量が、男性2合未満、女性1合未満と定義する

\*4：2024年指標より追加。5段階評価中、大変満足・やや満足と回答した者の割合 (2023年度は「どちらでもない」の選択肢を除いた4段階評価で実施)

\*5：該当年度4月~3月の実績

\*6：ウォーキングイベント「とこチャレ」2022冬(3週間)の期間中平均

\*7：運動&コミュニケーション促進イベント「新ウェルチャレ」2023夏におけるウォーキングイベント選択者(25イベント計726名参加)の期間中平均